

○

B

追

跡

札幌テレビアナウンサー 木村洋二さん

きむら ようじ

1982年東洋大学法学部経営法学科卒業。札幌テレビ放送株式会社（STV）に入社、編成局専任局長、アナウンサーとして活躍。「どさんこワイド179」をはじめ、さまざまなローカル番組に出演し、道内で人気を集める。俳優・大泉洋と「YOYO'S」というユニットを結成し、2000年にスタートした長寿番組「1×8 いこうよ！」に出演中。2015年11月15日、22日放送の「大泉・木村の十五周年祭キャンペーン（DVD）」の収録で東洋大学を訪れた。



北海道の人気アナウンサーが 33年ぶりに母校に凱旋

私が在籍していた30数年前は古いキャンパスでしたので、今の新しい校舎にはとても驚きました。一言でいうと「衝撃」でしょうか。こんなおしゃれな大学に生まれ変わるなんて、本当にお見事です。

私は「アナウンス研究会」に所属していたのですが、「将来アナウンサーになりたい」という気持ちはありませんでした。当時の私は地元の山口県から上京してきた田舎者で、方言を直したいと悩んでいたのです。そんなときに勧誘を受けたのが「アナウンス研究会」。先輩が優しくったことで入会を決めたので、本当に偶然の“縁”だったと思います。

大学4年間はサークル活動が中心でした。サークルの仲間と会うことが楽しかったので、自然と大学に足が向いて、授業にも出席できた。しかしそれでも、自分がプロのアナウンサーになるとは思いませんでした。テレビ局を受験した理由は「友人た

ちが受験するから」というもの。そこにも“縁”があり、受験前に現役アナウンサーのサークルOBに話を聞くことができました。大学のサークルは強い結びつきがあると実感しました。

皆さんのなかには、就職活動中、またはこれから就職活動という人も多いかと思います。私は「ご縁がない」場合は、引きずっても道は開けづらいのではないかと考えています。それならば、次の“縁”を求めて進んだほうがいい。大学のゼミやサークル活動と同様に、気の合う仲間、認めてくれる人や企業ときっと出会えます。サークル活動でも、学外の活動や交流でも、いろいろなことを経験して、人との“縁”を大切にしてほしいです。

※番組撮影時の衣装姿で撮影しました

東洋大学報Webで学生への動画メッセージを公開中!

<http://www.toyo.ac.jp/site/gakuhou/86166.html>

33年ぶりの大学ツアー



白山キャンパス

テレビ番組の収録で白山キャンパスに凱旋した木村さん。新しい校舎を目にするのは初めてで、「母校と言われてもピンと来ません」と驚いていました。



アナウンス研究会

現アナウンス研究会の学生らと対面し、番組内の企画で早口言葉対決をしました。学生の緊張をほぐす、先輩としての優しい心遣いが見られました。



食堂

白山キャンパス名物の6号館地下1階学生食堂へ。在学時の学食の思い出を振り返りながら、人気のインドカレーと鉄鍋に舌鼓を打ちました。



学報取材

テレビ撮影で訪れたお礼に、東洋大学報のインタビュー取材を受けてくださることに。学生へのビデオメッセージもいただきました。